

科目名: 倫理学		必修	1単位(45時間)	
(Ethics)				
履修年次/時期: 1年次 前期		授業形態: 講義		
主担当教員: 棚橋 泰之				
主担当教員詳細: 看護師・看護管理者・看護教育者としての経験から看護職・看護学生としての規範を養えるように教授する				
担当教員名:				
学修目的	良識のある「真の社会人」さらには「真の医療専門職」、具体的には「誰からも信頼される看護師」になるために必要とされる「倫理」の基本を受講者の皆さんに理解・修得してもらいます。この授業では、「倫理」の中でも「生命・医療の分野における倫理」すなわち「医療倫理」の基礎知識や実践的方法について学修します。			
	関連するCP: CP1	科目No. KLI-110		
この科目が目的としているDP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	◎	
		(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○	
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○	
		(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	-	
		(3) 社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	-	
	3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○	
		(2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	-	
		(3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	-	
	◎: この講義・演習・実習と最も関連があるDP ○: この講義・演習・実習と関連があるDP			
	到達目標	①「倫理学」がテーマにする「倫理」の基本的意味を理解・説明できる。 ②「生命・医療の分野における倫理」すなわち「生命倫理」・「医療倫理」の基本を理解・説明できる。 ③医療従事者における「医療倫理」の重要性について理解・説明できる。 ④「医療倫理」の基本的問題を理解・説明できる。 ⑤看護学としての倫理的規範について考え行動ができる。		
授業概要	生命倫理、環境倫理、情報倫理といった実際の領域倫理学が主流となっている昨今の現状を鑑み、動向とともに実践的倫理の基礎の修得につなげる。			
評価方法	学期末試験・レポート: 100%(但し、対面授業の際は、受講態度[積極性]も参考にします。) 試験・レポートに対するフィードバックは、授業時もしくは掲示によって行ないます。			
予習・復習時間	【予習】1.9時間 【復習】1.9時間			
教科書	看護学分野で購入しているテキストを用います。 毎回の講義に必要な教科書は提示します。			
参考書	授業の際にそのつど指示します。			
オフィスアワー 連絡先	3号館3階研究室 Tanahashi@kdu.ac.jp 不在時はメールを利用してください。			

実施回	第1回	実施日	2026/05/13	時限	2	班	
授業計画	ガイダンス 医療倫理とは① ①この科目の学修内容・学修目的を理解できる。 ②「倫理」「医療倫理」について理解できる。	予習	シラバスの該当箇所を読んで おき、疑問点があれば質問できるようにしておく。				
		復習	今回の授業内容を200字程度に要約しておく。				
		キーワード	「倫理」「医療倫理」				
授業形態	講義	担当	棚橋泰之				

実施回	第2回	実施日	2026/05/20	時限	2	班	
授業計画	医療倫理とは② ①「倫理」「倫理観」の意味を理解・説明できる。 ②医療従事者における「医療倫理」の重要性を理解できる。	予習	前回の授業内容に疑問点があれば自分で調べ、それでも不明な場合は質問できるようにしておく。				
		復習	今回の授業内容を200字程度に要約しておく。				
		キーワード	「倫理」「倫理観」「医療倫理」				
授業形態	講義	担当	棚橋泰之				

実施回	第3回	実施日	2026/05/27	時限	2	班	
授業計画	「看護倫理」 ①看護にとっての倫理とはが理解できる。 ②看護者の倫理綱領が理解できる。	予習	前回の授業内容に疑問点があれば自分で調べ、それでも不明な場合は質問できるようにしておく。				
		復習	今回の授業内容を200字程度に要約しておく。				
		キーワード	「看護とは」「看護者の倫理綱領」				
授業形態	講義	担当	棚橋泰之				

実施回	第4回	実施日	2026/06/03	時限	1	班	
授業計画	患者・家族との信頼関係と倫理 ①医療職と患者・家族との信頼関係について理解できる。 ②倫理的課題について考えることができる。	予習	前回の授業内容に疑問点があれば自分で調べ、それでも不明な場合は質問できるようにしておく。				
		復習	今回の授業内容を200字程度に要約しておく。				
		キーワード	「医療者と家族」「信頼関係と倫理」「インフォームド・コンセント」				
授業形態	講義	担当	棚橋泰之				

実施回	第5回	実施日	2026/06/18	時限	1	班	
授業計画	個人に関する情報と倫理 ①個人情報の保護について理解できる。 ②SNS普及における倫理的課題が説明できる。	予習	前回の授業内容に疑問点があれば自分で調べ、それでも不明な場合は質問できるようにしておく。				
		復習	今回の授業内容を200字程度に要約しておく。				
		キーワード	「個人情報」「個人情報と倫理」「SNSと倫理」				
授業形態	講義	担当	棚橋泰之				

実施回	第6回	実施日	2026/06/25	時限	1	班	
授業計画	人生の最終段階における医療の決定プロセスと倫理 ①高齢者医療の社会的背景が理解できる。 ②人生の最終段階における医療の決定プロセスについて理解できる。	予習	前回の授業内容に疑問点があれば自分で調べ、それでも不明な場合は質問できるようにしておく。				
		復習	今回の授業内容を200字程度に要約しておく。				
		キーワード	「人生の最終段階における医療」「終末期医療」				
授業形態	講義	担当	棚橋泰之				

実施回	第7回	実施日	2026/07/02	時限	1	班	
授業計画	多職種連携と倫理 ①専門職の倫理的規範について理解できる。	予習	前回の授業内容に疑問点があれば自分で調べ、それでも不明な場合は質問できるようにしておく。				
		復習	今回の授業内容を200字程度に要約しておく。				

		キーワード	「職業倫理の規範」「倫理綱領」		
授業形態	講義	担当	棚橋泰之		

実施回	第8回	実施日	2026/07/09	時限	1	班	
授業計画	看護学生と倫理 ①看護学生の倫理について考えを述べることができる。 ②看護学生の倫理的行動について考えを述べるができる。	予習	前回の授業内容に疑問点があれば自分で調べ、それでも不明な場合は質問できるようにしておく。				
		復習	今回の授業内容を200字程度に要約しておく。				
		キーワード	「看護学生の倫理」				
授業形態	講義	担当	棚橋泰之				